

齊藤 美絵子

SAITO MIEKO



プロフィール

10歳よりバレエを始め、数々のバレエコンクールで入賞。18歳でイギリスの名門セントラルスクールオブバレエに留学。帰国後、ドイツベルリンに短期留学。NBAバレエ団、小林紀子バレエシアターにて、ソリスト、プリンシパルとして活躍。日本初演、「ソワレミュージカル」では主役を任される。「ライモンダ」「くるみ割り人形」「チェックメイト」など主演。

退団後は劇団四季に入団。「CATS」ヴィクトリア役でデビュー。「ソング&ダンス 55 ステップス」、「思い出を売る男」シルエットの女、「アンデルセン」では主役マダムドーロを演じ好評を得る。現在はダンサーの傍ら、後進の指導にあたる